

三ツ城小スナッグゴルフチーム全国優勝!

がんばれ!
三ツ城っ子



優勝した三ツ城メンバー (神田庵吏君・鷲見悠成君・秋竹克紀君・神田偉吹君・森悠真君・見寛大飛君)

7月16日福島県で開催された「スナッグゴルフ対抗戦 JGTO カップ」で、三ツ城小チームが2年ぶり5度目の全国制覇を果たしました。

三ツ城小は合計70ストロークで、2位の東西条小に1打差の接戦を制しての優勝でした。ベストスコア賞を受賞したキャプテンの神田庵吏君は、「練習の成果が本番につながってうれしい」と満面の笑顔。日々の練習に携わる監督の蓮池大彦さんは「環境や設備にも恵まれ、周囲の皆様の応援で達成できました」と感謝の気持ちを語りました。

中央中学の
ちょっと
いいはなし

下見街道沿いを通るたびに気持ちを和ませてくれる季節の花々。この花たちは、中央中学校の生徒さんが部活のボランティアの取り組みの一つとして植えているものなのだそうです。

8月4日には、男子ソフトテニス部の生徒さんたちが、下見花街道に新しい花の苗を植えました。



下見花街道に花を植える生徒たち

自分たちで種から育てた花だそうです。秋空の下、次々と咲く花々が、どんな風景を魅せてくれるか楽しみです。

「子供自転車大会」で団体優勝!

6月24日開催された「交通安全子供自転車東広島大会」で、三ツ城小が団体の部で優勝しました。

個人の部では、三ツ城小の水戸静香さんが優勝、同廣瀬瑛一君が2位、勝部陽斗君が3位に。引き続き7月15日、県内22チーム(108名)が競う広島県大会(広島産業会館)に進出し、団体戦で優秀賞を受賞しました。



「三ツ城メール」の登録がより簡単に!

三ツ城メールは、地区在住のメール登録者に地域情報をメールで一斉配信するサービスです。メール登録者には、三ツ城自治協議会より、地元行事や防災についての情報が届きます。
メール登録が用紙でもできるようになりました。
この機会にぜひご申請ください。

こちらからも登録できます

光の宴会場で登録すると「つながる三ツ城グッズ」プレゼント!

新規メール登録するといずれか1点選べます

つながる三ツ城エコバッグ

つながる三ツ城ストラップ

*無くなり次第終了

お知らせ掲示板

9~12月の主な地域行事

29年度「光の宴」開催

10月21日(土)(雨天順延)
17:00~20:00開催

メール登録されると便利です!

- 9月24日(日) 敬老会(福祉部会)
- 9月30・31日(土・日) 和泉八幡神社秋祭り
- 10月15日(日) ハロウィン(子ども会)
- 10月21日(土) 光の宴(三ツ城自治協議会)
- 11月12日(土) さわやかウォーク(文化部会)
- 11月27日(月) いきいき地域サロン(福祉部会)

西条中央支部だよりは、三ツ城自治協議会(本部)及び西条中央支部の活動を中心に、まちづくりの情報を随時お知らせしてまいります。みなさまのご意見・ご提案等をお寄せください。

発行・連絡先

三ツ城自治協議会 西条中央支部 事務局 / 情報部会

部会長: 福村 眞喜子 TEL:090-1330-1981

副部会長: 藤原 義正 TEL:090-4802-6640

メール: saijyochuoshibu@gmail.com

ホームページよりバックナンバーをご覧ください▶

Facebook ページ ▶ Twitter もご覧ください ▶



三ツ城自治協議会

三ツ城自治協議会

平成29年9月吉日発行

第22号

西条中央支部だより

夏休みの恒例のお楽しみ行事「きらめき☆星空祭り」が、7月22日、三ツ城小学校にて開催されました。



ステージは、「郷田太鼓」の皆さんの力強い和太鼓の演奏で盛大な幕開けに。引き続き、児童らの発表や、初の「盆踊り」も披露されました。

今年も多くの出店があったメイン通りには、大勢の人であふれ、在校生のみならず卒業生や周辺地域の家族連れなどでにぎわいました。



年上の子が年下の子の手を引いて、面倒をみている様子は微笑ましく、店先で汗だくで呼び込みする大学生さんたちの姿も。地域の方が子どもたちに笑顔で接している姿が印象的でした。

今年も
大成功!

恒例ならぬ恒例の夏まつり

笑顔きらめく

きらめき星空まつり

7/22日(土) 三ツ城小グラウンド



露店タイム終了後、映画会が始まる頃には、再び入場の行列ができ、お天気にも恵まれた星空の下で、無事映画会が行われました。

星空映画会は、開校以来17年続く地域主体の行事。今年より主催となった青少年育成委員会の平岡会長は「子どもたちが楽しめる地域のお祭りとして継続していきたい。子どもたちのことが一番です」と話されました。



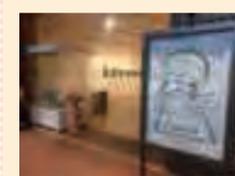
地域の方達の協力なくしては、実現されないであろうお祭りです。人との繋がりや、笑顔を生み出してくれるこのような行事があることを、ひとりの保護者として感謝せずにはいられません。そして自分も何か地域にできることはないかと、未来に向けて考えさせられる機会となりました。

取材: 情報部会特派員 浜屋 清美さん

三ツ城古墳「光の宴」第2回写真コンテスト展示

近隣のみならず遠方からも多数作品が応募されました。

昨年開催された「光の宴」と、「三ツ城古墳」の四季を通じた「風景」を題材にした写真コンテストの入賞・入選作品が決定。東広島芸術文化ホールくらら1階の市民ギャラリーにて、6月7日から12日まで全応募作品が展示されました。



三ツ城古墳公園の魅力を伝える応募作品は、下見福祉会館、広島銀行西条南支店(西条下見)にて引き続き展示中です。

西条中央地区からは、福村博士さん、藤原義正さん、篠原裕次郎さんが入選しました。おめでとうございます。



光の宴部門 準特選「宴のふれあい」
米光 正治さん(志和町)



風景部門 準特選「ママ友の広場」
中村 信之さん(安芸郡府中町)

きれいになって気持ちいいね

環境部会

7/9日(日) 見晴らし公園清掃

見晴らし公園の清掃を行いました。お菓子の袋など、そのままにせず土に還らないごみを拾いました。

クリーンウォーク 8/19日(土)

8月には住民の方々と共に「クリーンウォーク」を開催しました。夏休みとあって、子どもたちの姿も多く、100名を越す参加に。みんなで中央地区の4カ所の公園やその周りを清掃しました。子どもたちは、清掃後にジュースをもらい、記入してもらった「まなぶちゃんノート」を受け取り楽しそうに帰ってきました。

次回は12月2日(日)開催予定です。





地域代表として招かれた中森義己さんは、「温故知新」と題し、6年生児童たちに、平和についての思いを伝えました。自らの戦争体験から、戦時中は物がないうなかでみんなが助け合っ

温故知新

「知る」を深め「今できること」を考えよう。

8月4日、三ツ城小学校にて同校6年生児童を対象に「平和学習」の授業が行われました。地域より2名が授業に参加し、平和への思いを語りました。



昨年の平和学習では、故黒賀良則さんが自らの戦争体験をもとに命の大切さや平和の大切さをお話され、「来年も自分の思いを伝えたい」と楽しみにしておられましたが、残念なことに昨年亡くなられました。今年は娘さんの黒賀善子さんがその意思を受け継ぎ参加され、お父さんの思いを話していただきました。

最後に、「平和な世界を作る初めの一步は、友達と仲良くし、いじめのない生活を送ること」と語り、子どもたちも熱心に耳を傾けていました。

合っ暮らしていたこと、勉強したくてもできなかったことなどを語り、「今はみんな幸せな暮らしをしています、何があっても諦めないで生きる努力をして欲しい」と話されました。

二度と戦争が起きないように自分たちでできることをしないとダメだと思いました。友達と仲良くしたり、けんかをしてもすぐ仲直りできるように頑張ります。

友達と仲良くできなかつたら、国同士は仲良くできるわけがないとわかりました。平和をつないでいきたいと思いました。

「平和」は当たり前だと思っていましたが、話を聞いて友達と遊べる、ご飯を食べられることなど今の生活を大切に、毎日過ごしていこうと思います。

私たちの時代は、「平和」ですが、昔は学校へ行くこともできず、衣食住も不足するということは、私たちにとって考えることのできないほどの驚きです。

児童の感想（抜粋）



お話から原爆の怖さを知り、今の平和がどれだけ幸せなことかが、わかりました。

7/27日(月) 第12回 三ツ城ふれあい・いきいきサロン

福祉部会

地域の子ども会との協賛で、夏休みを迎えた子どもたちとの楽しい行事となりました。



東広島にこんな民話があったんだね!

「民話劇を観て、子どもたちと過ごそう！」

(東広島商工会議所会館1階にて)

はじめは、手回しオルゴールの達人、右田悦雄さんによる演奏。「浜辺の唄」「海」などのオルゴールのやさしい音色に合わせて子どもたちと歌を口ずさむと、懐かしい気持ちになり、癒されるひと時となりました。

続いては、右田さんと共にお招きした息子さんの敬之さん制作のDVDを鑑賞。東広島で古くから伝わる民話劇「旦那寺(たんがんじ)のぼんぼこ狸」、「野呂山ぎつねの恩返し」などの作品が映され、子どもたちも興味深げに見入っていました。

作品観賞後は、ゲーム大会で盛り上がり、最後は子どもたちの指揮で「それいけカープ」「ふるさと」などを合唱しました。子どもたちのパワーをもらい、元気になった一日でした。取材：情報部会特派員 友村みどりさん



親子の絆を描く「旦那寺のぼんぼこ狸」



ゲストは、手回しオルゴールの達人 右田悦雄さんと敬之さん親子

学校訪問

三ツ城小学校、中央中学校の両校を訪問し、地域社会と学校との関わりについて、各校の校長先生にお話しをうかがいました。

東広島市立三ツ城小学校 ～林 健一郎校長先生より～



校訓
「和 (なごみ)」

凡事徹底

～当たり前のことを
当たり前～

三ツ城小学校は平成13年4月、西条小学校と分離し、東広島市21番目の小学校として誕生。太陽光発電や風力発電などの施設をもつ市内初のエコスクールとしても注目を集めました。また、校舎内にコミュニティハウスをもつ「地域に開かれた学校」で3階のコミュニティハウスでは、生涯学習のための市民講座や放課後子ども教室が活発に行われています。

平成29年度(5/1日現在) 生徒数868/学級数31

●地域の人と児童との交流

地域の人たちとのふれあいや、人生経験を児童たちが聴くことにより、子どもたちの視野がひろがるという観点から、三ツ城小学校では積極的に地域の方々と交流を図っています。

具体的事例としては、「平和学習」の授業では地域の方のリアルな戦争体験のお話を6年生児童に語っていただきました。また「生き方講座」では、「光の宴」の実行委員さんより自らの体験や思いを、地元民生委員さんには授業の一環として、日頃の活動内容や課題についてを、児童たちに語っていただきました。

スポーツでは、何度も全国優勝を遂げたスナッグゴルフをはじめ、サッカーや卓球などクラブ活動でも周辺の皆様のご協力をいただいています。

竹馬や竹ぼっくり作りなど、我々職員では指導できないような昔あそびなども教えていただき、助けられています。

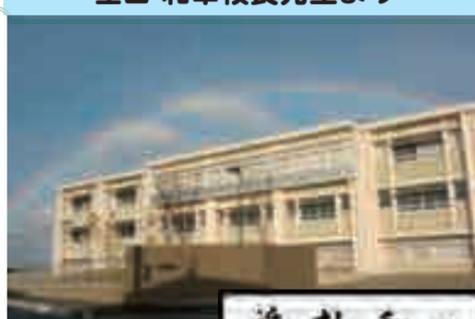


●地域行事に積極的に参加

「光の宴」では、毎年6年生児童が自分たちの思いを込めたキャンドルを作って会場に彩りを添え、古墳ステージにも参加させていただいています。夏休みの「きらめき星空まつり」では校庭や一部校舎を開放。冬には小学校の校庭に地域の方と一緒に「とんど」をつくり、保護者も一体となって伝統行事を楽しんでいます。

今後も地域社会との関わりをさらに深めて、大事にしていきたいと思っています。

東広島市立中央中学校 ～左田 和幸校長先生より～



進礼和校長
取節心訓

●ボランティア活動を通して地域社会と交流

道路掃除等の活動や、種から花を育て道路沿いに植える活動など多くのボランティア活動を行っています。このほか、秋祭りのための境内掃除(和泉八幡神社)や敬老会、文化祭支援(下見)などを行い、地域社会との交流を行っています。

また、6月11日の「きれいなまちづくりキャンペーン」では、通学路などの校区内道路や水路等に捨てられたゴミの収集に総勢47人(3年生8人/2年生22人/1年生17人)が参加してがんばりました。

●クラブ活動を通して地域の人と交流

6月25日、吹奏楽部による恒例の「サマーコンサート」を中央中学校で行い、400名の地域の方が来場されました。また7月28日、家庭科部の生徒が花火茶会を開催し、保護者、地域の方にお茶を点てたり琴を弾いたりしておもてなしをしました。造形部は毎年「光の宴」で作品を展示しました。

以上のような活動を通して、地域との関わりを今後も深めたいと思っています。

中央中学校は平成23年4月、東広島市14番目の中学校として開校。寺西小学校区のうち国道486号より南の区域、三ツ城小学校区のすべてが通学区域となります。「和心、礼節を大切に、人にやさしくまじめに生きる生徒の育成」を学校教育目標に掲げ、生徒・教職員・保護者・地域が「チーム一丸」となって、新たな歴史と伝統を築く営みを遂行しています。

平成29年度(5/1日現在) 生徒数600/学級数19



地域の方々も招いての「花火茶会」



吹奏楽部の金賞はじめ数々の賞状やトロフィーが並ぶ